

平成 29 年度「幼稚園 学校評価」結果公表シート

2018年2月2日

学校法人 マリア学園

聖ヨゼフ幼稚園

当園では平成29年度の幼稚園評価として、教職員自己評価及び、学校関係者評価を行いました。職員一人一人が自己を見つめなおし、それぞれの評価結果について、話し合うことで、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この結果を深く受け止め更なる教育活動の充実・環境の整備・資質向上に努めたいと思います。

1. 聖ヨゼフ幼稚園の教育基本方針

教育理念

『わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい』

(ヨハネの福音書 13章 34節)

と語られるキリストのみことばに、人間としてのふさわしいあり方を見、その実現のために教育・保育を行うことである。

教育目標

神と人に愛され、神と人を愛する子どもを育てる

教育指針

1. 神と人の愛や自然の美しさを感じる心を育てる保育
2. 個性を伸ばし、差別のない愛の心を育てる保育
3. 基本的生活習慣の育成に努める保育
4. 一人一人を大切にし、意欲を持つ子を育てる保育
5. 永遠の命への希望を持って生きる子どもを育てる保育
6. 人々の中で人々とともに愛の実践に生きる子どもを育てる保育

2. 教育目標を達成するために

聖ヨゼフ幼稚園は、『マリア学園』という学校法人が経営しています。

聖ヨゼフ幼稚園は、今から約50年前に聖フランシスコ修道会のスペイン人宣教師によって立てられ、ベタニア修道会、そして後に同日本人司祭によって維持されてきました。カトリック保育の中心は、一人一人の人間は肉体は親からもらうとしても、私とい

う存在(適当な言葉ではありませんが『魂』と言い換えてみたらわかりやすいでしょう)は神から創られ、神に愛され、神に支え守られているために、かけがえのない、この世で大切な存在であるというところにあります。

目に見えない神と心を通い合わせる方法として、祈りと聖歌が用いられます。

神の望んでおられる人間像と世界観を、イエス・キリストの福音を通して学んでいきます。(具体的には園長講話や職員たちの話を通して)

特に、『神に愛されている』という体験は子どもにとってもっとも大切な体験で、この体験によって私たちは愛することができる人間に成長します。

愛することができる子ども(これは人間関係の最も基礎的なことです)になるよう保育します。友達や生き物を大切にできる子ども、そして、具体的には難しいところもありますが、世界の子どもに目を向けるよう努めています。

生活の基本となるクラスを縦割り(3,4,5歳の異年齢混合)クラスで過ごすことにより、小さな子は大きな子を尊敬し敬う気持ちが生まれ、大きな子は小さい子を思いやる気持ちが育ちます。

3. 今年度の重点目標

今年度、マリア学園 聖ヨゼフ幼稚園では、要覧において、掲げられている教育理念・教育目標・教育指針を実現するために、また、昨年度の学校評価の結果を受けて、以下のように重点的に取り組む目標を設定いたしました。

『遊んでワクワク！感じてドキドキ！いっぱい笑おう！』

輝く「ぼく」と「わたし」』

『元気いっぱい遊んで感じて笑って、強い体と優しい心を育てる』

子ども達の『やってみたい』『やってみよう』を大切にする。

のびのびと遊ぶ中で、自分で考える力(想像力)、自分でイメージして作り出す力(創造力)を養う。

縦割り保育の友達との関わりの中で、喜びを感じ合い、感謝と思いやりの心を育てる。

個性を尊重し、自分らしく遊ぶ中で自己表現できる子どもを育てる。

4 . 学校評価に関わる、外部アンケート(保護者)の結果

保護者の皆様

先日はアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

提出は、71 家庭中 55 家庭でした。

学年ごとの内訳は 未満 6 年少 15 年中 17 年長 17です。

(兄弟のおられる方は、上のお子さんに含ませていただきました)

学校自己評価としての外部アンケート（保護者用）		71家庭中 55 提出			
項 目	はい	少しはい	少しいいえ	いいえ	わからない
お子さんは幼稚園に行くのが楽しそうですか？	43	8	3		1
お子さんの力は幼稚園に来てから伸びていると思いますか？	45	8	1		1
お子さんは園での生活で友だちができましたか？	49	4		1	1
今、幼稚園でどんな行事や活動に取り組んでいるか知っていますか？	45	10			
園と協力して子どもの成長を見守っていますか？	47	7	1		
幼稚園で気持ちの良い挨拶ができていますか？	33	18	4		
お子さんに忘れ物がないか確かめていますか？	32	19	4		
お子さんの清潔を心がけていますか？	50	4	1		
毎日、洗顔、歯磨きをさせていますか？	46	5	4		
園は掃除や環境整備が行き届いていますか？	30	22	3		
幼稚園での生活を面白かった、楽しかったと話しますか？	45	8	2		
園便りや連絡帳などで園の様子がわかりますか？	44	11			
園の保護者への連絡や連携は適切だと思いますか？	45	8	2		
園は教育方針や指導内容について保護者に理解できるように伝えていますか？	42	10	3		
園の教育方針や指導等に満足していますか？	41	12	2		
園は子どもたちの安全な生活を守る取り組みができていますか？	39	12	4		
園の行事や参観等にはよく参加していますか？	46	9			
この園を選んでよかったと思いますか？	48	4	1		2
この園を他の人にも勧めたいですか？	37	13	2		3



5. 評価項目と自己評価・関係者評価

(自己評価は幼稚園職員、関係者評価は平成29年度本部役員(学校関係者評価委員会)の方にしていただきました)

(1) 教育方針

	チェックの内容・設問	自己評価	関係者評価
	<p>園の教育理念(教育目標)を理解しているか。 [評価基準]</p> <p>A. 園の教育理念(教育目標)を理解している。 B. 園の教育理念(教育目標)を理解しているが、保護者や第三者への説明は不十分である。 C. 園の教育理念(教育目標)をあまり理解していない。</p>	A	A
	<p>園の教育理念(教育目標)を達成するための保育ができているか。 [評価基準]</p> <p>A. 十分な保育ができている。 B. ややできている。 C. あまり十分でない。 D. 十分でない。</p>	A	A

(2) 健康

	チェックの内容・設問	自己評価	関係者評価
	<p>子どもがのびのびと行動し、充実感が味わえるように工夫しているか。 [評価基準]</p> <p>A. 子どもが伸び伸びと行動し、充実感が味わえるように工夫している。 B. やや工夫している。 C. あまり工夫していない。 D. 工夫していない。</p>	A	A
	<p>子どもが進んで戸外での活動を楽しむ配慮や工夫がされているか。 [評価基準]</p> <p>A. 十分に配慮や工夫がされている。 B. やや配慮や工夫がされている。 C. あまり配慮や工夫がされていない。 D. 配慮や工夫がされていない。</p>	B	B
	<p>子どもが運動的な活動に限らず、様々な遊びの中で十分体を動かすことができるよう援助や働きかけを行っている。 [評価基準]</p> <p>A. 十分体を動かすことができるよう援助や働きかけを行っている。 B. やや援助や働きかけを行っている。 C. あまり援助や働きかけを行っていない。 D. 援助や働きかけを行っていない。</p>	A	A

<p>健康や安全な生活に対して必要な習慣や態度を身につけていけるよう工夫しているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．工夫している。</p> <p>B．やや工夫している。</p> <p>C．あまり工夫していない。</p> <p>D．工夫していない。</p>	A	B
---	---	---

(3) 人間関係

チェックの内容・設問	自己評価	関係者評価
<p>子どもが自分で行動することの充実感を味わえるような援助を行っているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分に援助を行っている。</p> <p>B．やや援助を行っている。</p> <p>C．あまり援助を行っていない。</p> <p>D．援助を行っていない</p>	A	A
<p>相手の思いや気持ちに気付いていけるような援助や機会を設けているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．援助や機会を設けている。</p> <p>B．どちらかといえば援助や機会を設けている。</p> <p>C．援助は行っているが、積極的には機会は設けていない。</p> <p>D．あまり援助や機会は設けていない。</p> <p>E．援助や機会は設けていない。</p>	A	A
<p>園生活における望ましい習慣や態度を身につけるための指導を行ったり、機会を設けているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分に指導を行い、機会を設けている。</p> <p>B．どちらかといえば指導を行い、機会を設けている。</p> <p>C．指導は行っているが、積極的に機会は設けていない。</p> <p>D．あまり援助や機会を設けていない。</p> <p>E．援助や機会を設けていない。</p>	A	A
<p>高齢者や地域の人などと関わり、愛情や信頼感を持てるように工夫している。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分に工夫している。</p> <p>B．やや工夫している。</p> <p>C．あまり工夫していない。</p> <p>D．工夫していない。</p>	A	A

(4) 環境

	チェックの内容・設問	自己評価	関係者評価
	<p>身近な環境に親しみ、様々な事象に関心を持てるよう工夫がされているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分工夫がされている。</p> <p>B．やや工夫がされている。</p> <p>C．あまり工夫がされていない。</p> <p>D．工夫がされていない。</p>	B	B
	<p>遊びや生活の中で数量や、文字、図形などに関心を持つ工夫がされているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分工夫がされている。</p> <p>B．やや工夫がされている。</p> <p>C．あまり工夫がされていない。</p> <p>D．工夫がされていない。</p>	B	C
	<p>子どもが自発的に活動したり遊べる環境が整備されているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．よく整備されている。</p> <p>B．やや整備されている。</p> <p>C．あまり整備されていない。</p> <p>D．整備されていない。</p>	B	B
	<p>子どもの遊びや活動が発展するヒントとなる工夫や配慮がされているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分に配慮や工夫がされている。</p> <p>B．やや配慮や工夫がされている。</p> <p>C．あまり配慮や工夫がされていない。</p> <p>D．配慮や工夫がされていない。</p>	B	A

(5) 言葉

	チェックの内容・設問	自己評価	関係者評価
	<p>子どもが自分の気持ちを自分なりに表現した時、それを受け止めているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分に受け止めている。</p> <p>B．ある程度、受け止めている。</p> <p>C．あまり受け止めていない。</p> <p>D．受け止めていない。</p>	A	A

<p>毎日または定期的に教師と子ども達との会話の時間を設けているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．毎日、または定期的に時間を設けている。</p> <p>B．毎日や定期的にはではないが時間を設けている。</p> <p>C．時間を設けていない。</p>	A	A
<p>子ども達自身が友達同士で話し合えるように工夫されているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．工夫されている。</p> <p>B．やや工夫されている。</p> <p>C．あまり工夫されていない。</p> <p>D．工夫されていない。</p>	B	B
<p>生活や遊びの中から出てきた言葉やアイデアが保育に生かされているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分保育に生かされている。</p> <p>B．ある程度生かされている。</p> <p>C．あまり保育に生かされていない。</p> <p>D．保育に生かされていない。</p>	B	A
<p>子ども自身が挨拶の意味を知り、進んで行っているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．進んで行えている。</p> <p>B．ある程度進んで行えている。</p> <p>C．どちらかといえば行えている。</p> <p>D．呼びかけに対して返ってくるがあまり自主的ではない。</p> <p>E．行えていない。</p>	B	A
<p>絵本や紙芝居、素話などを時間や内容を考慮し、工夫して積極的に、取り入れているか</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．積極的に取り入れている。</p> <p>B．やや取り入れている。</p> <p>C．どちらかといえば取り入れている。</p> <p>D．あまり取り入れていない。</p> <p>E．取り入れていない。</p>	A	A

(6) 表現

チェックの内容・設問	自己評価	関係者評価
<p>子どもの表現しようとする意欲を受け止め、また、子どもが様々な表現を楽しむことができるように配慮しているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分に意欲を受け止め、また配慮している。</p> <p>B．意欲を受け止め、ある程度配慮している。</p> <p>C．意欲を受け止めているが、十分配慮されていない。</p> <p>D．あまり意欲を受け止めたり、配慮したりしていない。</p> <p>E．意欲を受け止めたり、配慮したりしていない。</p>	B	A

<p>子どもが生活の中で様々な音、色、手触り、動きなどに気付いたり、楽しんだりできるように工夫されているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分工夫されている。 B．やや工夫されている。 C．あまり工夫されていない。 D．工夫されていない。</p>	B	A
<p>子どもが自由に音や動きで表現する機会が設けられているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．多くの機会が持てている。 B．ある程度、機会が設けられている。 C．機会が設けられていない。</p>	A	B
<p>子どもが日常的に歌を歌う機会が設けられているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．日常的に機会が設けられている。 B．どちらかといえば、取り入れられている。 C．取り入れられていない。</p>	A	A
<p>身体を使った様々な表現遊びが取り入れられているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分取り入れられている。 B．やや取り入れられている。 C．どちらかといえば取り入れられている。 D．あまり取り入れられていない。 E．取り入れられていない。</p>	B	A
<p>子どもの作品が工夫して飾られるなど、丁寧に扱われているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．丁寧に扱われている。 B．どちらかといえば丁寧に扱われている。 C．丁寧に扱われていない。</p>	A	A

(7) 研修

チェックの内容・設問	自己評価	関係者評価
<p>積極的に研修会などに参加し保育者としての資質の向上を目指しているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．保育者としての資質の向上に努力している。 B．どちらかといえば努力している。 C．努力しているが十分ではない。</p>	A	A
<p>専門書や雑誌を読むなど、保育技術を高めるための努力をし、習得したことを実際の保育に生かしているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．習得したことを実際の保育に生かしている。 B．習得したことをほぼ実際の保育に生かしている。 C．努力しているがまだ十分ではない。</p>	B	B

(8) 家庭との連携

	チェックの内容・設問	自己評価	関係者評価
	子どもの様子や育ち・保育などを保護者にわかりやすく伝えるよう工夫しているか。 [評価基準] A．十分工夫している。 B．工夫している。 C．あまり工夫していない。	A	A
	保護者の質問や意見を聞くなど情報交換をすることによって、幼稚園と家庭が子どもの望ましい発達を促すための生活について考えていけるような連携が取れているか。 [評価基準] A．情報交換が行われ、望ましい子どもの発達のために過程との連携が取れている。 B．十分ではないが、情報交換は行われている。 C．あまり情報交換は行われていない。	A	A
	小学校との連携をとり、就学に関する問題などを家庭へ情報提供できているか。 [評価基準] A．三者の連携をとり、就学に向けての配慮を十分にしている。 B．どちらかといえば配慮している。 C．不十分なところがある。	A	A

(9) 安全・衛生管理

	チェックの内容・設問	自己評価	関係者評価
	室内や園庭の安全に関して、定期的に点検・改善を行っているか。 [評価基準] A．定期的に点検を行い、改善が行われている。 B．点検は行っているが、改善は行っていない。 C．点検や改善は行っているが不十分である。	A	B
	緊急事態に対して敏速に対応できるようにしているか。 [評価基準] A．敏速に対応できるように体制が整っている。 B．ほぼ体制は整っている。 C．不十分なところがある。	A	A
	薬品の取り扱いに十分配慮しているか。 [評価基準] A．十分配慮している。 B．どちらかといえば配慮している。 C．不十分なところがある。	A	A

<p>園庭は常に整備されていて、室内は清潔で整理整頓が行き届いているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．常に行き届いている。</p> <p>B．どちらかといえば行き届いている。</p> <p>C．不十分なところがある。</p>	B	B
---	---	---

(1 0) 学級運営

チェックの内容・設問	自己評価	関係者評価
<p>保育室は整理整頓が行き届き、安全に配慮した環境にしているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．保育室の整理・整頓が行き届き、安全に配慮した環境になっている。</p> <p>B．ほぼ、保育室の整理・整頓が行き届き、安全に配慮した環境になっている。</p> <p>C．不十分なところがある。</p>	B	B
<p>出席簿は毎日正確に記入し、子どもの欠席状況などをしっかりと把握して、欠席児への配慮も行えているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．出席簿は記入漏れがなく、欠席児には電話連絡を怠らないようにしている。</p> <p>B．出席簿は正確に記入しているが、子どもの欠席状況は把握できない。</p> <p>C．出席簿は記入漏れが時々あり、欠席児への配慮も十分ではない。</p>	A	A
<p>個々の子どもの心身の状況を把握したり、配慮しながら保育をしているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．十分配慮ができています。</p> <p>B．ほぼ配慮ができています。</p> <p>C．不十分なところがある。</p>	A	A
<p>園からの配布物(手紙など)は決められた期日に配布しているか。</p> <p>[評価基準]</p> <p>A．配布している。</p> <p>B．配布していないことがある。</p>	A	A

6. 今後取り組むべき課題

以上のアンケート、学校評価、関係者評価から、

『遊んでワクワク！感じてドキドキ！いっぱい笑おう！

輝く「ぼく」と「わたし」』

『元気いっぱい遊んで感じて笑って、強い体と優しい心を育てる』

子ども達の『やってみたい』『やってみよう』を大切にする。

のびのびと遊ぶ中で、自分で考える力（想像力）、自分でイメージして作り出す力（創造力）を養う。

縦割り保育の友達との関わりの中で、喜びを感じ合い、感謝と思いやりの心を育てる。

個性を尊重し、自分らしく遊ぶ中で自己表現できる子どもを育てる。

としてきた今年度の重点目標は、提出されたアンケートから、肯定的な意見もたくさんいただけたという意味で、比較的良好な評価として達成出来たと考えられます。

しかしながら、これからの課題としては、『園の教育理念や教育目標を保護者に伝えること』はまだまだ足りないと思われます。また『保護者との連携』などの点で一層の工夫をし、幼稚園への満足度を高めるために、次年度の重点の目標を考え、設定し、そして、保護者、子ども達に満足してもらえるような教育、指導を行ない、一層温かい幼稚園作りを目指していきたい、と考えています。